総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市北部勤労者福祉センター					
課名	商業労政課					
指定管理者名	公益財団法人 静岡市まちづくり公社					
指定期間	平成27年4月1日 ~ 令和2年3月31日					
評価委員会 開催年月日	令和元年6月3日(月)					
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	 ①委員長 杉山 禎之(経済局次長兼商工部長) ②委 員 大村 博(産業政策課長) ③ 川 気田 敏弘(商業労政課長) ④ 川 赤堀 弘英(静岡商工会議所 産業振興部部長) ⑤ 川 佐塚 一弘(静岡県中小企業団体中央会 理事・事務局長) 					
評価点 (各委員平均点)	92.8 点 評価 (A)・B・C・D・E					
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり					
総合評価結果を踏まえての施設所管課としての意見	仕様書に沿った管理運営の実施はもちろん、記載以上の自主的な取組がなされている。 アンケートや利用者との普段のコミュニケーション、社会ニーズの調査等にて積極的に情報収集を行い、さらなる満足度の向上と利用者獲得に努めていることに加え、指定管理者が管理する他施設での実績やネットワークを生かした事業展開がなされた。また、勤労者福祉施設という側面のみならず、近隣地域との連携により、地域コミュニティの中心として、地域貢献にも寄与しているものと考えられる。 今後については、当該施設や実施事業等についてのさらなる情報発信が期待される。					

総合評価結果総括表

施 設 の 名 称 [静岡市北部勤労者福祉センター] 課名[商業労政課] 指定管理者名 [公益財団法人静岡市まちづくり公社]

	A評価委員	B評価委員	C評価委員	D評価委員	E評価委員	平均点	
1 履行状況の確認		【配点50点】					
(ア) 仕様書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。							
① パソコン講座【10点】		9	10	8	10	9.0	
② フィットネス講座【10点】		10	10	10	8	9.6	
(イ) 施設及び設備の維持管理(保守・管理・点検・清掃等) が適切に実施された。【10点】	10	10	10	9	10	9.8	
(ウ)事故等の発生に際し、適切な対応を行った。【10点】	9	9	8	10	10	9.2	
(エ)業務を円滑に行うための職員配置がされており、適切な 管理運営がなされている。【5点】	5	5	5	5	5	5. 0	
(オ)対応マニュアルを作成のもと、危機管理対応・訓練が適切に実施された。【5点】	5	5	5	5	5	5.0	
小計	47	48	48	47	48	47.6	
2 指定管理者の創意工夫		【配点15点】					
(ア)指定管理者が有する人材・ネットワーク・経験を活かした自主的な取組及び自主事業が実施された。【15点】	14	14	13	12	14	13. 4	
小計	14	14	13	12	14	13. 4	
3 市民(利用者)のサービスの向上		【配点25点】					
(ア)利用者の満足度調査を実施し、高い評価を受けた。【10 点】	8	9	10	9	9	9.0	
(イ)利用者の苦情等に適切に対応した。【10点】	8	10	10	9	9	9. 2	
(ウ)施設の利用状況を把握し、改善に向けた取組がなされている。【5点】	5	5	5	3	5	4. 6	
小計	21	24	25	21	23	22.8	
4 施設固有の評価項目		【配点10点】					
(ア) 勤労者福祉センターの設置目的に沿った事業が実施されている。【10点】		9	8	9	10	9. 0	
小計	9	9	8	9	10	9. 0	
合 計	91	95	94	89	95	92.8	

[※] 評価委員名は記載しない

[※] 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

【A評価委員】

平成6年に開館して25年が経過し、施設・設備の老朽化が進む中、指定管理者として仕様以上の取組を研究し、勤労者はもちろん地域貢献もできる施設として根ざしている点は大きく評価できる。

今後は、こうした取組を更に周知できるよう、情報発信にも工夫を凝らし、市内3施設を引っ張っていくような存在感のある施設になることを期待したい。

【B評価委員】

施設の管理、運営は良好に行われている。

今後も社会ニーズを的確にとらえて、事業を実施していく必要がある。

施設の老朽化への対応については、市と連携しながら行ってほしい。

情報発信については、強化していく必要があると感じる。

【C評価委員】

全体を通じ、仕様書どおり、それ以上の事業を実施してくれており、ニーズを把握し、それに対応した新たなものを常に工夫して行っていることについては、大変評価している。

課題は、地域の貢献・活性化については非常によく、取り組んでくれているが、勤労者の取り込みといった、大変難しいことではあるが、情報の発信などに工夫をして取り組んでもらえればと思う。

【D評価委員】

指定管理者は総じて所定の仕様に沿って、その範囲で出来得る限りの事業を展開している。課題は抱えているものの、それは生活環境の変化や施設ハード面によるもので、単独での解決は困難。従って、市と一体となって施設経営の方向性等につき、同施設の在り方のビジョン策定を検討していただければと思う。

【E評価委員】

すべての項目において、適切に運営されている。

利用者の満足度もとても高く、また、近隣・地域との連携も十分されており、行政施設(行政サービス)の見本と言って良いと思う。(見本となるべき施設)

今後の課題としては、広報面(施設のPR)と、利用率が下がってきている会議室や部屋などの稼働率を上げる手段をより検討していただきたい。

評価委員会としての意見

全体を通し、仕様に沿った、またはそれ以上の取組が行われるなど、施設の運営は適切に実施されている。

近隣住民との連携により、地域に根ざした施設となっており、地域貢献・活性化が図られている。 満足度も高く、利用者や社会のニーズを捉えた上で、指定管理者の持つ経験やネットワークを活用 した事業展開が図られている。

社会情勢やハードに起因する課題など、解決困難なものもあるが、市と連携しつつ検討するとともに、勤労者をはじめとした利用者の更なる取り込みや、施設・事業内容のPRに向け、情報発信の強化に努めていってほしい。